

## 120908 野山で見たいろいろな「顔」

今回は「顔」をテーマに、最近の撮影写真から幾つかを選んでみました。

(顔のように見える“模様”も含まれています)

### 写真 : オスグロトモエ( )

これは、蛾の羽の模様ですが、羽を開くと7cmほどの大きさです。  
動物かフクロウの顔に似せて、外敵から身を守ろうとしているのでしょうか、  
それにしても、我々(人)の目から見ると何か憎めない表情ですね...  
ちなみに180度回転させれば、別の顔が見えてきます。

### 写真 : キリギリス (ニシキリギリス)

ダイヤモンドトレール上に飛び出てきた個体です。  
何故か、カメラを近づけても微動だにしませんでした。

### 写真 : ネキトンボ( )

胴体だけでなく顔も、そして複眼も赤くなりつつあります。

### 写真 : ミヤマアカネ( )

未熟な雄個体ですが、やさしげな表情に見えます。

### 写真 : ミヤマアカネ

まだ雌雄の区別も難しい未熟個体ですが、“希望に満ちた表情”に見えませんか。

### 写真 : ムモンホソアシナガバチ

あまり強そうには見えませんが、見た目に似合わず攻撃的な種です

### 写真 : ダイミョウセセリ

素速く飛ぶのですが、よくとまりますので撮影は比較的容易な種です。

### 写真 : ミドリヒョウモン( )

ヒョウモンチョウの仲間では、「ツマグロヒョウモン」に次いで出会うことの多い種です。(ただし、平地部で見かけることは少ないです)

### 写真 : ニホンヒキガエル(横顔)

突然の雷雨で雨宿りしていたところ、すぐ前に現れた個体です。  
“こんな雨の中、ご苦労さんですね...” というような表情で通り過ぎていきました...



























